

つながりサポート事業 【滋賀県草津市】

個別事業費	3,221千円
交付金額	2,415千円

地域の実情と課題

本市は、人口移動が転入が転出より多いことや、転入者は、若者や子育て世代が多いことが特徴である。草津市で実施している「女性の総合相談」の相談内訳は、DVや家族関係の相談が増加している。転入者の若者や子育て世代がコロナ禍で社会との接点が少なくなる孤独・孤立が考えられる。

事業の特徴

- ・生理用品等の提供を通じて、貧困・孤立・孤独により不安を抱える女性に各種サービスの情報提供を行うとともに、地域の支援につなげるなど寄り添った支援を行う。事業は草津市社会福祉協議会に委託し行った。
- ・転入者が多いという本市の特徴から孤独・孤立を防ぐため、居場所(女性限定サロン)づくり(親子で取り組めるもの等、幅広い年齢層でも参加できるワークショップを同時に実施)を行う。事業は市民活動団体「まちのコミュニティハブ ツナグ」に委託し行った。

事業の効果

- ・生理用品提供について、保育施設入所手続き窓口等配布窓口を広くし、より多くの人に啓発を行うことができた。また、小中学校での生理用品の提供を行ったことで、保健室で手渡しする際、ネグレクトの様子が把握できた等、先生とのつながりが持てたほか、先生自身が生理の貧困について考える機会になった、との声もあり、児童生徒のみでなく、学校組織にも事業効果が及んだと考える。
- ・居場所(女性限定サロン)について、多くの方に参加していただけた。また、定期的に参加される方もおり、居心地の良い場が提供できた。

目的・目標

- ・生理用品の提供を通じた各種サービスや就労情報の提供
 目標:1,000セット
 実績:503セット(窓口提供時は22ヶ入り 1パック×2=1セット) 個装13,497個(約678セット相当)
- ・女性の社会的課題についての研修の開催(支援者の人材育成)
 目標:100名 参加者:56名
- ・居場所(女性限定サロン)への参加者数 目標:60名 参加者:106名

連携団体

- ・草津市社会福祉協議会…事業の企画・運営・課題整理
- ・市民活動団体まちのコミュニティハブ ツナグ…事業の企画・運営
- ・学区まちづくり協議会(2学区)…情報共有、各種支援の情報提供
- ・学区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ボランティア…最前線の支援状況の情報提供
- ・フードバンク滋賀…生理用品、食料品の提供を通じて、各種支援情報の提供を協力いただいた
- ・事業者…生理用品の寄付協力
- ・マザーズジョブステーション等…就労相談等

今後の課題

- ・生理用品の提供を通じ、根本的な問題解決のため専門機関や適切な支援につなげられるように工夫する必要がある。
- ・不安や孤独を抱える女性たちどうしがつながり関係が深まることや、適切な支援に繋げることで、問題解決できるような居場所となるよう工夫する必要がある。

事業の概要

- ◆居場所づくり事業 令和3年度から継続して、市内学区社協の拠点にて居場所づくりとしての事業を実施した。
 - ・レディースカフェ 週2回、
 - ・ワークショップ 年間3回 延48名参加
 - ・明るい不登校の会 計10回 平均8名参加
- ◆令和4年9月1日より、草津市役所内にて生理用品の寄付回収開始
- ◆関係機関会議の開催
相談機関の連携会議を開催し、情報共有を行った。(9月、3月の2回開催、19の所属、関係機関等が参加)
- ◆市内学区社会福祉協議会、民生委員児童委員を対象にした研修を行った。
令和6年1月29日
テーマ：対人援助に役立つ相談基礎、(68名参加)
講師：高橋啓子さん(元聖泉大学副学長 臨床心理士)
- ◆2か月に1回居場所(女性限定サロン)を開催(気軽に来れるよう、ワークショップ等同時開催)
延106名が参加
- ◆生理用品の無料提供
窓口・交流の場で無料提供するとともに、必要な対象者に届けられるよう民生委員や社会福祉協議会の相談や他の相談機関と連携した。
市内小中学校への無料提供をい、社会福祉協議会の他のサービスや相談、他の相談窓口につなげたり、交流の場や就労に関する情報提供をするなど、提供をきっかけにした支援を行う。夜用・長時間用ナプキンのセットでの提供を行った。
- ◆キラエ草津(当センターおよび草津市社会福祉協議会の入居している公共施設)内トイレへの生理用品の設置
4月および、11月の内閣府の定める「女性に対する暴力をなくす運動」啓発週間に、当該施設内トイレへ相談窓口の案内カードとセットにした生理用品を設置し、支援を促進した。
- ◆草津市立図書館内トイレへの生理用品の設置(12月から実施)

居場所(女性限定サロン)



提供実績

- ・キラエ草津内と市役所内の関係相談窓口9カ所、ハローワーク、障害者福祉センター、地域まちづくりセンター等
503セット(1セット=22ヶ入り1パック×2つ 計1,006パック)
- ・キラエ草津内トイレ(4月、11月)、図書館 個装 1,333個 } 個装 13,497個 約678セット相当
- ・市内公立小中学校 20校 個装 12,164個
- ◆フードバンク事業との連携 フードバンク事業の中で食料品とともに生理用品を提供した。

生理用品提供の際の目印「チューリップ」と、草津市社会福祉協議会マスコットキャラクター「ふくちゃん」

